

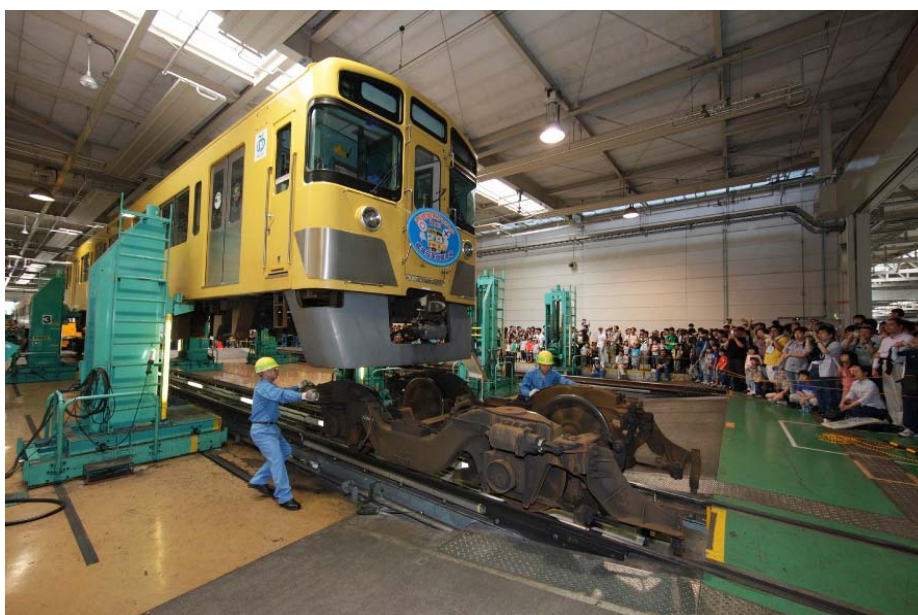
6月6日（日）開催 <入場無料>
「西武・電車フェスタ2010 in 武蔵丘車両検修場」
当社最大の車両検修施設「武蔵丘車両検修場」を一般開放いたします。

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：後藤高志）では、6月6日（日）、当社最大の車両検修施設「武蔵丘車両検修場」において、「西武・電車フェスタ 2010 in 武蔵丘車両検修場」を開催いたします。このイベントは、地域住民の皆さまや西武鉄道をご利用の皆さまに、電車に親しんでいただき、社員とのふれあいを通して、当社事業の理解を深めていただくために開催するもので、今年で9回目を迎えます。会場では、通常目にするのでできない車両検修作業の一部を見学できるだけでなく、車両を運ぶトラバーサへの乗車体験などの体験および実演イベントがあるほか、電車の写真撮影会（2000系と特急10000系）、鉄道部品・グッズ販売、タレント・立川真司ものまねライブなどを行います。

また、このイベントは、埼玉県や日高市、飯能市などの後援により行われ、両市商工会・商工会議所協力による出店と、高萩中学校吹奏楽部と日高市吹奏楽団によるブラスバンド演奏などで会場内を盛り上げます。

なお、ご来場になるお客様の利便を図るため、特急車両を使用したヘッドマーク付特別電車「電車フェスタ号」を池袋駅～武蔵丘車両検修場間に1往復運転するほか、ヘッドマーク付特別直通臨時電車を西武新宿駅～武蔵丘車両検修場間に片道1本運転するとともに、飯能駅～武蔵丘車両検修場間にヘッドマーク付直通電車として「行き」1本、「帰り」3本が運転される予定です。同時に飯能駅北口から会場への無料直通送迎バスの運転も行います。

詳細は別紙のとおりです。



今年の会場内の様子

別 紙

「西武・電車フェスタ 2010in 武蔵丘車両検修場」のご案内

- ◎開催日時 2010年6月6日(日) 9時30分～15時30分 (雨天決行)
 ◎会場 武蔵丘車両検修場(埼玉県日高市台462-1)
 ◎入場料 無料
 ◎主な内容

実 演 体 験	車両と一緒にトラバーサ乗車体験
	車両入換え・台車入れ作業の実演
	クイズ大会
	パンタグラフ操作、運転・ブレーキ操作体験
	高所作業車乗車体験 ※事前申込が必要です。
	電車屋根上見学
	非常通報体験
	乗務員室見学(特急「10000系」)
展 示 一 般 イ ベ ン ト	保線・架線作業車の展示
	2000系と特急10000系の写真撮影会
	モーター、車輪、台車、床下機器等の展示
	鉄道模型、鉄道玩具の展示
	ミニスマイルトレインの展示
	ISO活動コーナー
	鉄道部品・鉄道関連グッズ・硬券乗車券(140円)の販売
	ミニSLの運転(無料)
	制服撮影会(お子さま用)
ス テ ー ジ イ ベ ン ト	吹奏楽演奏(高萩中学校吹奏楽部・日高市吹奏楽団)
	立川真司ものまねライブ&鉄道部品オークション
	翔一ライブ
店 舗 営 業	飯能市・日高市の両商工会・商工会議所協力による出店
	鉄道各社のブース
	飲食コーナー

※鉄道部品販売会場への入場は、先着100名さまのみ抽選制で、以降は順次入場となります。

(当日9時に抽選を行います。なお一番に並んだ方が、一番に入場できるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。)

※鉄道部品・鉄道関連グッズには、発売制限をするものもございます。

※イベント内容は、都合により変更になる場合もございます。

①西武池袋線「飯能駅」から直通電車のご利用

行き	飯能駅発	武蔵丘車両検修場着
	9:14	9:30
	9:45	10:15
帰り	検修場改札締切時刻	飯能駅着
	12:50	13:21
	13:50	14:21
	15:00	15:21

※東飯能駅までの乗車券をお買い求めください。

※東飯能駅には停車いたしません。

※満員の場合は、ご乗車できない場合もございます。

※飯能駅発 9:45 の電車は、西武新宿駅始発です。（主な駅の時刻は④参照）

※帰りの電車は、改札締切後、すべてのお客さまがご乗車になり次第発車します。

②西武池袋線「飯能駅（北口）」から直通無料送迎バスのご利用

9:00 から運行します。

③「電車フェスタ号」のご利用 ※座席指定券が必要です。

行き	池袋駅 発	石神井公園駅 発	ひばりヶ丘駅 発	所沢駅 発	武蔵丘車両 検修場着
	10:00	10:10	10:16	10:24	11:05
帰り	武蔵丘車両検修場 改札締切時刻	所沢駅 着	ひばりヶ丘駅 着	石神井公園駅 着	池袋駅 着
	14:20	15:05	15:18	15:25	15:36

行きの車内では、立川真司さんによるパフォーマンスが行われます。

※座席指定券は、大人 350 円、子ども 180 円です。

（ご乗車には別途、東飯能駅までの乗車券が必要です。）

・「電車フェスタ号」の座席指定券の発売方法

全席「特急インターネット予約サービス」のみの予約となります。ご予約の上、引取期限（予約日から 8 日以内）までに、下記の特急券発売窓口（9 駅のみ）でご購入ください。

・予約方法

5月14日（金）10:00 から、下記アドレスに、パソコンまたは携帯電話でアクセスしてご予約ください。 アドレス <http://www.seibunra.jp>

※座席指定券の予約には「特急インターネット予約サービス」の会員登録が必要です。会員登録のない方は、事前に上記アドレスから会員登録をお済ませ下さい。

※行きは「所沢～飯能」・「むさし 85 号」（所沢 10:20 頃発）

帰りは「飯能～所沢」・「むさし 86 号」（飯能 14:40 頃発）でご予約ください。

※1 人あたり最大 4 席まで予約できます。

※満席になり次第、終了となります。

- ・特急券発売窓口 ※下記以外の駅では購入できません。

池袋、練馬、ひばりヶ丘、西武新宿、高田馬場、所沢、新所沢、狭山市、本川越

(発売時間 7:00～20:00)

※購入時には、予約時に発行された予約番号と乗車日を申込用紙にご記入ください。

※上記発売窓口にて記念乗車証をあわせてお渡しします。

※座席指定券は、大人 350 円、子ども 180 円です。

(ご乗車には別途、東飯能駅までの乗車券が必要です。)

④西武新宿駅から特別直通臨時電車のご利用

行き	西武新宿 駅発	高田馬場 駅発	田無駅 発	小平駅 発	所沢駅 発	入間市駅 発	飯能駅 発	武蔵丘車両 検修場着
	8:32	8:35	8:54	9:01	9:15	9:32	9:45	10:15

停車駅：高田馬場・鷲ノ宮・上石神井・田無～所沢～飯能間の各駅

※東飯能駅までの乗車券をお買い求めください。

※東飯能駅には停車いたしません。

※満員の場合は、ご乗車できない場合もございます。

⑤西武池袋線「高麗駅」から徒歩(約12分)

◎お問合せ先

●「高所作業車乗車体験」の応募方法とイベント内容についてのお問合せ

○応募方法(詳しくは駅配付のパンフレットをご覧ください。)

往復ハガキの往信面に「申込者ご本人の①お名前、②年齢、③電話番号、④乗車人数」
をご記入のうえ「高所作業車乗車体験希望」と明記して、下記の宛先までお申込み下
さい。

- ・乗車定員は、「おとな(中学生以上)1名+子ども(小学生以下)1名」または、「子ども(小学生以下)3名」とします。
- ・体験時間帯は当方からの返信ハガキに明記させていただきます。

(9:30～10:30、11:00～12:00、12:30～13:30、14:00～15:00)

宛 先 : 〒350-1253 埼玉県日高市台 462-1

西武鉄道(株)武蔵丘車両検修場 西武・電車フェスタ 2010 イベント係

募集組数 : 150組 450名

(応募者多数の場合は抽選により決定させていただきます。)

応募締切 : 2010年5月24日(月)必着

結果通知 : ご応募された方全員に返信ハガキを発送いたします。

○お問合せ先

西武鉄道(株)武蔵丘車両検修場 TEL(042)980-1360 (土・休日を除く9時～17時)

●直通・特別電車についてのお問合せ

・西武鉄道お客さまセンター Tel(04)2996-2888

営業時間：平日9時～19時 土休日9時～17時

※音声ガイダンスのご案内により操作してください。

<ご参考>武蔵丘車両検修場について

武蔵丘車両検修場は2000年6月に完成した当社最大の車両検修施設で、車両の主要部分を分解して行う定期検査や車両の修繕などを実施しています。緑豊かな奥武蔵の自然に囲まれ、近隣には閑静な住宅地があることから、自然との共存および近隣との協調を目指す施設として、周辺環境に配慮し、騒音・排気ガス・臭気・粉塵・汚水対策などを施しており、2000年12月には環境管理システムの国際規格である「ISO14001」の認証を取得しています。

○所在地 埼玉県日高市台462-1

○敷地面積 84,750 m² (約25,637坪)

○建物面積 36,213 m² (約10,954坪)

○業務内容 鉄道車両の全般検査、重要部検査、臨時検査および改造ほか

○検修能力 年間480両

○主な特長

<地球環境への配慮>

- ・車体移動を、クレーンを使用せず、トラバーサ方式として検修棟の高さを低くし、棟全体を屋根で覆うことにより、騒音対策を講じています。
- ・従来ガソリンが主であった、牽引車、フォークリフト等の動力源を極力電気とし、排気ガス対策を講じています。
- ・床下清掃、車体塗装等の作業場を区画し、騒音対策を講じるとともに、脱臭装置、集塵装置を使用し、臭気、粉塵対策を講じています。
- ・作業過程で生じる汚水を浄化槽で処理し、トイレ用水として再利用しています。

<作業の効率化、省力化>

- ・床下機器清掃装置を導入
- ・台車、主電動機、輪軸の検修をライン化
- ・車体塗装装置を車両移動方式とし、併せて乾燥装置を導入

以上